

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371200649
事業所名	名古屋南ケアセンターそよ風

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入している。 町内の祭りや、地域の笠寺観音祭りに参加したり、秋祭りの山車のお囃子の見学や、心付けを出す等交流している。地域団体主催の作品展への出展がある。 近隣の幼稚園、保育園の訪問を受ける等、定期的な交流がある。 園芸教室などボランティアの協力、交流がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	家族、区政協力委員、いきいき支援センターの参加を得て、活動、事故報告等や運営状況など報告し、意見提案を得ている。 区政、いきいき支援センターの催しの案内の場としての活用がある。 参加者の要望により災害マニュアルの配布など、取り入れがある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市担当課へ相談報告を適時行い、運営への反映や、情報共有がある。 行政主催の研修会へ、該当職員の参加や、参加への促しがある。 行政とは特に、困難事例への解決に向け相談、報告等、ケアの質の向上に努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	意見箱の設置がある。 ケアプランの面談時、面会時などや、推進会議での議事録を利用し、情報の共有を図ったり、毎月「おたより」を発行するなど、工夫がある。 新規入居者には特に1か月の様子を家族に送り、生活状況を知らせている。 家族からの要望を取り入れ、清掃の定期実施をする等ケアに繋げている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○			